

県立高等学校の学科の再編について

○ 令和2年7月10日に開催された教育委員会会議において、次のとおり県立高等学校の学科の再編を行うことが決定されました。

➤ 沼南高等学校の普通科を令和3年度から募集停止し、家政科と園芸デザイン科からなる専門高校に再編する。

令和2年度	令和3年度
普通科 家政科 園芸デザイン科	家政科 園芸デザイン科

※令和2年度入学者が卒業する令和4年度末をもって普通科を廃止する。

理 由

- 福山市域の生徒数が減少する中、沼南高等学校においては、3学科合計で40人(=1学級分)以上の定員割れが続くなど、生徒数の減少に応じた学校規模の適正化が必要となっている。
- 近年、特に普通科の入学者数が減少傾向にあることや、福山市域の高等学校の学科配置状況を踏まえ、普通科を募集停止することとする。

学科の再編後の方向性

- 沼南高等学校の使命である地域産業の発展に貢献することができる人材の育成を目指した教育を実施する。その際、福山市域で唯一の家庭に関する学科及び農業に関する学科からなる専門高校として、実習等の体験的な学習をはじめとした職業教育を通して、地域の企業が必要とする社会人としてのコミュニケーション能力や主体的に取り組む態度といった資質・能力を身に付けさせる。
- 複数の大学科からなる専門高校としての強みを活かし、両学科が互いの教育内容を取り入れ、多様な教科・科目を選択可能とするほか、両学科の生徒が協働して課題研究に取り組むなど、学科の枠を超えた連携を推進する。
- 地域と連携・密着した体験活動や、地域の特産品等の資源を活用した探究活動など、地域や社会との接続の機会をより一層充実させ、地域に根差した学校の特色づくりを進めていく。

県立高等学校の学科の再編について

1 要 旨

沼南高等学校の普通科を令和3年度から募集停止し、家政科と園芸デザイン科からなる専門高校に再編する。

令和2年度	令和3年度
普通科 家政科 園芸デザイン科	家政科 園芸デザイン科

※令和2年度入学者が卒業する令和4年度末をもって普通科を廃止する。

2 理 由

- 福山市域の生徒数が減少する中、沼南高等学校においては、3学科合計で40人（＝1学級分）以上の定員割れが続くなど、生徒数の減少に応じた学校規模の適正化が必要となっている。
- 近年、特に普通科の入学者数が減少傾向にあることや、福山市域の高等学校の学科配置状況を踏まえ、普通科を募集停止することとする。

3 学科の再編後の方向性

- 沼南高等学校の使命である地域産業の発展に貢献することができる人材の育成を目指した教育を実施する。その際、福山市域で唯一の家庭に関する学科及び農業に関する学科からなる専門高校として、実習等の体験的な学習をはじめとした職業教育を通して、地域の企業が必要とする社会人としてのコミュニケーション能力や主体的に取り組む態度といった資質・能力を身に付けさせる。
- 複数の大学科からなる専門高校としての強みを活かし、両学科が互いの教育内容を取り入れ、多様な教科・科目を選択可能とするほか、両学科の生徒が協働して課題研究に取り組むなど、学科の枠を超えた連携を推進する。
- 地域と連携・密着した体験活動や、地域の特産品等の資源を活用した探究活動など、地域や社会との接続の機会をより一層充実させ、地域に根差した学校の特色づくりを進めていく。

(参考) 沼南高等学校の学科の再編に係る資料

○福山市域の中学校3年生生徒数 (H28-R2)

	H28	H29	H30	R元	R2
中学校3年生生徒数 (対前年度)	3,993 (+21)	3,857 (▲136)	3,890 (+33)	3,828 (▲62)	3,631 (▲197)

※各年度5月1日現在(令和2年度については令和元年度の中学校2年生生徒数)。私立中学校を除く。

○沼南高等学校の入学者数の状況 (H28-R2)

	H28.4			H29.4			H30.4			H31.4			R2.4		
	普	家	園	普	家	園	普	家	園	普	家	園	普	家	園
入学定員	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40
入学者数	22	25	25	29	18	18	24	22	32	16	23	21	13	13	22
	計 72			計 65			計 78			計 60			計 48		

○福山市域の公立高等学校配置図 (令和2年度現在)

